

有限会社グリーンフィールドSDGs（2021年度 進捗報告/2022年度 目標と今後の予定）

《 食卓と農業を繋ぐ豊かな社会 》

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2021年1月14日	2024年 (2年後)	自社内に農業部門（生産部）を立ち上げて、食農産業化への第一歩	2021年度の動き【沖縄ファームの経営に参画】 5月 財務の見直し 6月 代表に就任(グリーンフィールド代表取締役社長 大城洋)	2022年度 沖縄ファームと合併に向けた準備 2023年度 農業部門の設立
2021年1月14日	2026年 (4年後)	農場におけるグローバルGAP認証取得、農業人材の発掘・育成・定着	2021年1月 グローバルGAP(G-GAP)の認証取得	今後、維持審査にて継続していく予定
2022年1月14日	2026年 (4年後)	自社におけるテクノロジーの活用（農場：ドローン、工場：太陽光発電）		2022年度 太陽光発電の選定・検討予定
2021年1月14日	2030年 (9年後)	農場の生産性向上と平準化推進（天候・環境に左右されない野菜工場等）	未実施	(2026年頃着手予定)

《 誰もが活躍できる職場づくり 》

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2021年1月14日	2024年 (2年後)	技能実習生の優良な実習実施者の要件を取得し最大100名の受入れ	在籍25名。（2021年11月末時点）	引き続き、毎年約10名の実習生受け入れを続ける。
2022年1月14日	2024年 (2年後)	農業のノウハウ習得、人材育成 福祉業界との「農福連携」を展開		2022年度 農業部門設立に向けた準備 2023年度 設立後、ノウハウの習得 障がい者雇用を行う（※農福連携）
2022年1月14日	2024年 (2年後)	ワークライフバランスの推進		2024年度 フレックスタイムの一部導入
2021年1月14日	2026年 (4年後)	役員に占める女性比率15%以上、福祉業界との「農福連携」を展開	役員に占める女性比率0%	役員に占める女性比率15%以上⇒役職に占める女性比率50%以上 福祉業界との「農福連携」を展開⇒2024年（3年後）の目標へ移行
2022年1月14日	2026年 (4年後)	役職に占める女性比率50%以上	2021年度 44.4%	2022年度 57.1～70%予定（4～7名）
2021年1月14日	2030年 (9年後)	役員に占める女性比率30%以上、外国人リーダー5名以上	役員に占める女性比率0%、外国人リーダー0名	2022年度 役員12.5%（1人）

## 《 7色野菜で安心・安全・健康 》

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2021年1月14日	2024年 (2年後)	スープや野菜だし、介護食や離乳食などの高付加価値食品への研究開発	スープ・野菜だし商品販売中。	2026年（5年後）へ移行
2022年1月14日	2024年 (2年後)	ベジタリアン・ヴィーガン向けの商品・レシピ開発や啓蒙活動の拡充、野菜だし(粉末)の商品化		【ベジタリアン・ヴィーガン向け商品・レシピ開発や啓蒙活動の拡充】 2022年度 スープ容器をプラスチック削減となる容器へ変更予定/ハイ菜！（冷凍野菜）の展開 【野菜だし(粉末)の商品化】 2022年度 本格的に商品化へ向けて始動予定
2021年1月14日	2026年 (4年後)	ベジタリアン、ヴィーガン向けの商品・レシピ開発や啓蒙活動の拡充	スープ・野菜だし商品販売中。（ベジタリアン・ヴィーガン向け商品） スープ・野菜だしを活用したアレンジレシピの公開・提供。 ヴィーガンについての情報をSNS・メルマガ等を活用し発信。	2024年（3年後）へ移行
2022年1月14日	2026年 (4年後)	野菜や野菜だしを使用した介護食や離乳食などの高付加価値食品への研究開発		
2021年1月14日	2030年 (9年後)	他業種・業界と連携した収穫体験、食育講座などの連携体制の構築	未実施	